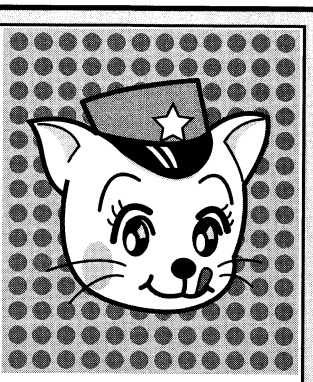
冬の交通事故防止運動

実施期間

スローガン

12月11日(木)～12月20日(土)

「冬の道 慌てず急がず 安全運転」



さわやか ルルちゃん

一般財団法人
加茂地区交通安全協会
女　性　部　会
☎52−6177

運動の重点

Point 1　横断歩行者の交通事故防止　～渡るよサインの活用～

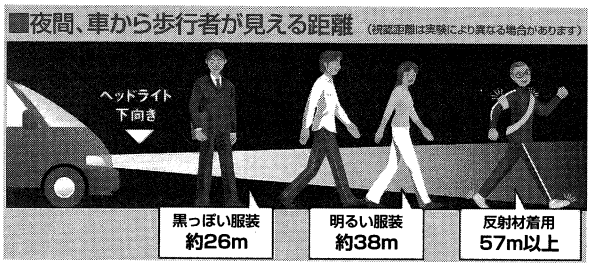
◆ドライバーは、早めにライトを点灯しましょう！

年末に向けて夕暮れが早まり、**１７時台に最も歩行者事故が多発**しています。特に**１２月は歩行者事故が多発する傾向**にあります。

◆歩行者は、明るい服装と夜光反射材を身に着けましょう！

夜間の交通事故防止には、**夜光反射材**や**明るい色の服装**が効果的です。

道路を横断するときは、手を上げるなどの**「渡るよサイン」**で、渡る意思を示し、横断前の左右確認はもちろん、横断中も車が来ないか十分注意しましょう。



Point2　飲酒運転の根絶

◆飲酒運転は重大犯罪です！

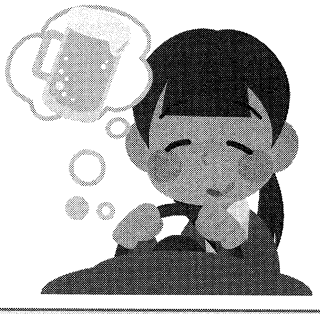
昨年の県内での飲酒運転による人身交通事故は３５件（死者１人、負傷者４３人）

◆運転者以外も罰せられます！

飲酒運転は運転者だけでなく、同乗者や車・アルコールを提供した人も厳しく罰せられます。

◆二日酔いでの運転も飲酒運転です！

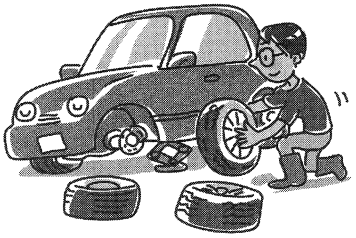
アルコールは簡単には体内から抜けません。



Point3　冬道の安全走行～冬道の運転は、時間に余裕をもって～

◆冬道運転のポイント！

○車の雪と窓ガラスの曇りを取って、視界をしっかり確保
○やさしいブレーキ操作で、タイヤのスリップを防ぐ
○交差点や横断歩道付近では、車間距離をしっかり確保
○立ち往生などの非常時に備え、余裕のある燃料残量を確保
○スタッドレスタイヤに、早めに交換



この広報紙は交通安全協会に入会された皆様からの会費で作成されています。

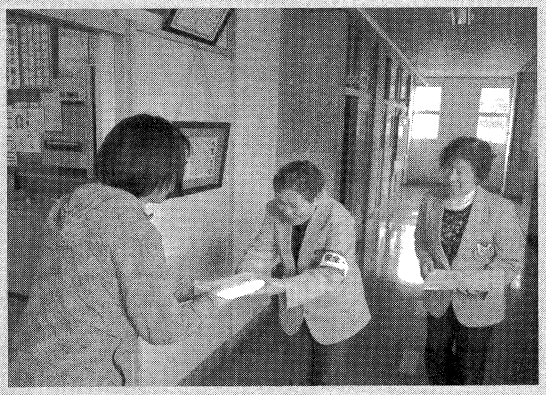
止まって！ 取組重点期間 12/11(木)～20(土)

横断歩道キャンペーン

◎　横断歩行者がいないことが明らかな場合を除き、横断歩道の手前で停止できるように減速、横断歩道付近の歩行者の動きに注意することは運転手の義務です。横断者や横断しようとする人がいる時は必ず横断歩道の手前で一時停止しましょう。

私たちと一緒に活動してみませんか

交通安全祈願祭（4月）



新一年生への「いいちゃれお守り」贈呈

雪椿まつり交通安全パレード

夏の交通事故防止活動

秋の全国交通安全運動